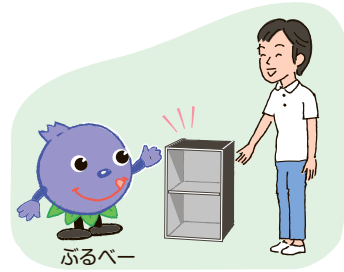




令和4年(2022年)
7/5
第1563号

市報

こだいら



国民健康保険 高齢受給者証を送送……………2面
市制施行60周年記念事業
NHK新・BS日本のうた 放送予定日が決定…4面

やさしいにほんごでのお知らせ



捨てる前に リユース 始めませんか

市では、粗大ごみを中心としたごみの量が、コロナ禍の前と比較して、増加傾向にあります。不用品を捨てる前に、リユース（一度使ったものをごみにせず、繰り返し使うこと）などを行い、少しでも廃棄される物を減らしていきましょう。

問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535

使えるものが捨てられている 粗大ごみの現状

令和2年度の粗大ごみの量は1,436トで、令和元年度の1,199トと比較して、約20%増加しています。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響で、在宅時間が長くなり、家の片付けをする人が多かったことが大きな原因と考えられます。粗大ごみの中にはまだ使えるものも含まれています。捨てる前に、ほかに使いたい人がいないか、修理して使えないかなど、一度考えてみることで、ごみを減らすきっかけにしませんか。



回収された粗大ごみ



まだ使用できそうなイスや家具

今からできるリユース

リユースは、新しい製品を購入する前に、まだ使えるものを修理したり、使いたい人に譲ったりと、私たちの心構えひとつですぐに始めることができます。ふだんの生活の中で、リユースに取り組んでみませんか。

フリーマーケット



出品する人が不要でも、必要な方に購入してもらえば、その品物は捨てられずに使い続けられます。

詰め替え品の購入



シャンプーなどのボトル製品は、詰め替え商品を利用することで、同じ容器を何度も使うことができます。

壊れたものを修理



壊れたおもちゃや家具は、すぐに買い替えるのではなく、修理することで長く使うことができます。

次の使い手を探す



まだ使える不用品は、ジモティーなどを利用して、必要とする人に譲ったり売ったりすることで、使い続けることができます。

地域情報サイト

ジモティーでリユースをしませんか

市は、株式会社ジモティーと、リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定を7月1日に締結しました。今後は、地域情報サイトジモティーを活用したリユース方法の周知・啓発を行い、資源のリユースを地域で推進していきます。ジモティーでは、地元地域で自宅にある不用品などの引き取り手を探すことができます。不要なものを捨てる前に、ぜひご活用ください。利用方法など、詳しくは、ホームページ（下図QRコード）をご覧ください。



ジモティーの特徴

- ▷ 地元の掲示板だから引き取り手がすぐに見つかる
- ▷ 登録料・手数料は無料
- ▷ サイト内のチャットで簡単に取引できる
- ▷ 処分費用をかせずに譲ることができる

ジモティーの利用方法

不用品をウェブ上の掲示板に投稿します。欲しい人からその投稿に連絡が来たら、ウェブ上でやり取りをして、取引場所を指定して直接譲りたいものを渡します。



ジモティー
ホームページ

粗大ごみの一部を修理・販売

リプレこだいら

リプレこだいらでは、シルバー人材センターの会員が豊富な経験と技能を生かして、市内で収集した家具などの粗大ごみや放置自転車の一部を修理し、販売しています。

また、お使いの家具・自転車の修理も有料で承りますので、ご希望の方はお問い合わせください。新しい製品を購入する際に、一度、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

※粗大ごみの受け入れはしていません。

とき 月曜・火曜・金曜～日曜日
午前10時～午後5時

ところ リサイクルセンター内(小川東町5-19-10)

問合せ リプレこだいら ☎042(343)7377

